

花房 晴美 室内楽シリーズ

パリ・音楽のアトリエ 〈第17集 20歳の秋〉

2019年11月15日(金) 18:30開場 19:00開演
東京文化会館小ホール(JR上野駅公園口前)
全席自由 一般 5,000円/学生 3,000円

ショパン:夜想曲 第1番 変ロ長調 op.9-1
Chopin : Nocturne op.9 n°1

ショパン:夜想曲 第2番 変ホ長調 op.9-2
Chopin : Nocturne op.9 n°2

サン=サーンス : ピアノ五重奏曲 イ短調 op.14
Saint-Saëns : Quintette pour piano et cordes op.14

ショパン : 子守歌 op.57
Chopin : Berceuse op.57

ショパン:ピアノ協奏曲 第1番 ホ短調 op.11
(弦楽六重奏版 編曲:小林仁)
Chopin : Piano concerto n°1 op.11

※曲目は変更される場合があります

出演

花房 晴美(ピアノ) Harumi Hanafusa (pf)
木野 雅之(ヴァイオリン) Masayuki Kino (vn)
佐份利 恭子(ヴァイオリン) Kyoko Saburi (vn)
百武 由紀(ヴィオラ) Yuki Hyakutake (va)
児仁井 かおり(ヴィオラ) Kaori Konii (va)
三宅 進(チェロ) Susumu Miyake (vc)
矢内 陽子(コントラバス) Yoko Yanai (cb)

【チケットお申込み】

東京文化会館チケットサービス Tel.03-5685-0650

<http://www.t-bunka.jp>

イープラス <http://eplus.jp>

【後援】 日本ショパン協会

【主催・企画制作・お問合せ】

コンサート・プランニング

Tel. 03-5411-1090 info@concertplanning.co.jp

<http://www.concertplanning.co.jp>



©武藤章



花房 晴美 室内楽シリーズ パリ・音楽のアトリエ〈第17集 20歳の秋〉



◆花房晴美 (ピアノ)

“巨匠ピアニスト名鑑のHの項に、クララ・ハスキル、ウラディーミル・ホロヴィッツに並んで、いずれ花房晴美の名が刻まれるであろう。”—ハイファイステレオ誌

華麗な演奏が魅力の、日本を代表するピアニストの一人。国際的にも高く評価されている。

桐朋学園高校を首席で卒業後、パリ国立音楽院で学ぶ。エリーザベト王妃国際コンクール他、数々の国際コンクールに入賞。国内でのリサイタルの他、NHK交響楽団をはじめとする日本の主要オーケストラとの共演も数多い。CDも数多くリリース、2010年から続けているこの室内楽シリーズ〈パリ・音楽のアトリエ〉のライブ盤は、いずれもレコード芸術、朝日新聞等で高い評価を受けている。

国外での活動も活発で、2011年1月にはニューヨークカーネギー・ホールでニューヨークデビュー公演を行い、2013年3月にはマイケル・シンメル芸術センター(ニューヨーク)にて、「西村朗：ピアノ協奏曲〈シャーマン〉」をアメリカで初演し、大きな話題を呼んだ。

◆木野雅之(ヴァイオリン)

桐朋学園を経て、ロンドンのギルドホール音楽院に学び、名匠イフラーマンに師事する。音楽院卒業後、ナタン・ミルシュタイン、ルッジェーロ・リッチ、イヴリー・ギトリスに師事し研鑽を積む。83年イタリアのロドルフォリピツァー、84年ロンドンで開催されたカールフレッシュ国際ヴァイオリンコンクールに優勝。85年パリでのメニューイン国際コンクールで、サロン音楽特別賞を受賞、87年『ロイヤルオーケストラ協会シルバーメダル』を授与される。これまでロイヤル・フィル、ベルリン響、ポーランド国立放送響、モスクワ放送響など数多くのオーケストラと共演。93年4月より日本フィルハーモニー交響楽団のコンサートマスター、2002年7月よりソロコンサートマスターに就任。現在東京音楽大学教授。桐朋学園大学、武蔵野音楽大学でも後進の指導にあたっている。JASTA(一般社団法人日本弦楽指導者協会)顧問。

木野雅之のオフィシャルサイト <http://eknowhowinc.juno.weblife.me/masakino2/index.html>

◆佐份利恭子(ヴァイオリン)

5歳からヴァイオリンを始める。桐朋女子高等学校音楽科を経て桐朋学園大学音楽学部に入學、江藤俊哉氏に師事。第55回日本音楽コンクール第2位、黒柳賞を受賞。同大学を首席で卒業、卒業生を代表して宮中桃華楽堂にて御前演奏を行う。DAAD(ドイツ学術交流会)給費留学生としてドイツ・ケルン国立音大に、その後ウィーン市立音楽院に留学、A・アレンコフ氏に師事。シエナのキジアナ音楽院にて室内楽をR・ブレンゴラ氏に師事。マリア・カナルス国際音楽コンクール第3位。ルジェロ・リッチコンクール特別賞。帰国後は各地で様々なコンサートに出演、ソリストとして、またコンサートミストレスとして全国の様々なオーケストラと共演する。JT室内楽シリーズ等に出演のほか、宮崎国際音楽祭、サイトウキネン・オーケストラにも毎年出演。国際交流基金によりインド・マレーシア・タイにて室内楽を演奏。青山音楽賞を受賞。水戸室内管弦楽団、コロレ・カルテットのメンバー。武蔵野音楽大学非常勤講師。

◆百武由紀(ヴィオラ)

東京藝術大学付属高校を経て、同大学卒業、同大学院修了。1999年まで東京都交響楽団に在籍、首席奏者を務めた。1999年日本音楽コンクール作曲部門の演奏で審査員特別賞を受賞。カルテット「クワトロ・ピアチェーリ」で平成22年度第65回文化庁芸術祭音楽部門大賞受賞。東京シンフォニエッタメンバー。第10回佐治敬三賞受賞。『どのようなアンサンブルにあっても、常に音楽を活性化できる類稀なヴィオラ奏者』との評価を得る。東京音楽大学客員教授、愛知県立芸術大学名誉教授。東京芸術大学講師。

◆児仁井かおり(ヴィオラ)

岡山県出身。8歳よりヴァイオリンを始める。17歳でヴィオラに転向。2012年岡山フィルと共演。第48、49回リゾナーレ室内楽セミナーに参加。第10回セリア国際音楽コンクール弦楽部門大学生以上の部奨励賞。第17回大阪国際コンクール弦楽器大学生以上の部入選。藝大定期 室内楽第44回に出演。これまでにヴィオラを川崎和憲、百武由紀、白木麻弥の各氏に師事。東京芸術大学音楽学部を経て現在同大学院に在学中。

◆三宅進(チェロ)

桐朋学園大学で木越洋、安田謙一郎氏に師事。同大学院研究科修了後、米国インディアナ大学にてヤーノシュ・シュタルケル氏のもとで研鑽を積む。帰国後蓼科高原音楽祭賞を受賞、新ヴィヴァルディ合奏団、群馬交響楽団首席チェロ奏者、磯弦楽四重奏団チェリストを歴任。又、ヴァンシャーマン指揮ドイツ・バッハ・ゾリステンに参加。現在は、2013年より仙台フィル首席チェロ奏者として活動する傍ら、ソロ・室内楽、全国主要オーケストラへの首席客演、後進の指導、録音など国内外で幅広い活動を行っている。

◆矢内陽子(コントラバス)

群馬県出身。13歳からコントラバスを始め、洗足学園音楽大学を優秀賞を受賞し卒業。同大学大学院を首席で修了。在学中、ソリストとして原田幸一郎指揮、洗足学園音楽大学フィルハーモニー管弦楽団とコントラバス協奏曲を共演。秋山和慶氏による若手育成オーケストラ、洗足学園ニューフィルハーモニック管弦楽団の一期生、首席として研鑽した後、NHK交響楽団入団。矢吹けさみ、金岡秀典、井戸田善之の各氏に師事。文野充徳、石川滋、Esko Laine、Klaus Stoll各氏の公開レッスンやマスタークラス等を受講。草津国際音楽祭等参加。現在、NHK交響楽団楽員、洗足学園音楽大学講師。

花房晴美 室内楽シリーズ ライブ盤 4タイトル 絶賛発売中

★最新盤 『レコード芸術』特選盤

フランス・ピアノ作品集2 花房晴美ライブ・シリーズIV

NARD-5061 ¥3,000 (+税)

●フランス室内楽作品集 花房晴美 ライブ・シリーズIII

NARD-5051 ¥3,000 (+税)

●フランス・ピアノ作品集 花房晴美ライブ・シリーズII

NARD-5041 ¥2,857 (+税)

●木野雅之&花房晴美 デュオ・リサイタル

花房晴美ライブ・シリーズI NARD-5031 ¥2,800(+税)

We keep on!

あなたの街に参上!
"Repair Caravan"

ご活用ください!
"駆け込み寺" & "Clinic"

ホームページで
ご確認ください!
"JDR News"

美しい音色をたっぷりと!
"Superior Step Forward Concert"

挑戦しよう!
"Reed Making"

JDR 日本ダブルリード株式会社
〒160-0023 東京都新宿区西新宿1-4-11宝ビル3F
☎03-3346-1761 ☎03-3346-1764 <http://www.jdr.jp/>